

ペンギン通りのごぶしの花が満開となり、桜の花もきれいに咲きはじまりました。入園・入学、進級の皆さま、おめでとうございませう。そして職場復帰をされるお母さま方にとつては、お子さんを預ける慣らし保育がはじまる春です。新しい環境に慣れるまでは、親子で試行錯誤を繰り返しながらドキドキすることも多いことでしょう。予定通りにいかないことがあるのが、もしかしたら子育てなのかもしれないですが、それぞれにとってよりよい方法が段々見つかっていきますので心配ないものです。

そんな今日は、「保育園に行きたくない」と泣きじゃくっているという子と毎日の給食の話しながらアメリカのわらべ歌絵本を読みあっています。『はらぺこあおむし』の作者で知られるエリック・カール氏が見開きいっぱい色鮮やかに描く動物や人が美味しそうに食べる様子は、元気が湧いてくるようで「おなかのすいたこみなおいで♪ もう一回」と、繰り返し唄いながらピカピカ笑顔を見せてくれます。「今日は、なにたべる?」は、お子さんを笑顔にする魔法の言葉かもしれません。



『月ようびはなにたべる?』  
エリック・カール 絵  
もりひさし 訳  
偕成社

ペンギン豆知識  
ペンギンの仲間達 110

☆ペンギンクイズ

春休みにリニューアルオープンしたマリンド海の中道「ペンギンビーチ」の砂浜にいるペンギンは、何ペンギンでしょうか?



答え ケープペンギン

生息地である南アメリカのポルダース・ビーチをイメージして作られた「ペンギンビーチ」では、砂浜でくつろぐ様子を間近で見ることができるようですよ。

「マリンド海の中道」ニュースより



おすすめの絵本



「はじまりの春」  
絵本展  
4/1 ~ 4/30 開催!

4月のBiblioオ・ラボでの展示は、「春」幼稚園・保育園「小学校」「ともだち」の4つのテーマで「はじまりの春 絵本展」を開催いたします。

「先生ってどんな人だろう?」「ともだちはどんな子がいるのかな?」「小学校には何があるのかな?」など、一年生は期待に胸を膨らませつつ、不安も入り混じった複雑な気持ちでいるのかもしれない。そんな言葉にはしにくい心の中の気持ちをリズムミカルな詩で綴った絵本です。声に出して大きな声で読んでみると不安も吹き飛び大好きになっていきます。



『いちねんせい』  
谷川俊太郎 詩  
和田誠 絵  
小学館

司書 矢野 好美